

# カケノヒカードゲーム

## ～あそびかた～

### 【マニパルルール】

1. 山札をよくシャッフル
2. 山札から1枚ずつ、各6枚配る
3. 手元にある6枚のうち、好きな枚数の言葉を組み合わせて「予算が取れそうな研究課題名」を作る
4. 完成した人から時計回りに発表、魅力を30秒ほどプレゼンする
5. 全員発表後、自分以外の研究の中で最も魅力的だった課題名を決め「せ～の！」で指を差す
6. 一番多かった人が研究課題として採択される(勝者！)

### 【モノカヲヨウルール】

- ①研究課題を公募
    1. 審査員(親)を1人決め、残りの人は研究者(子)となる
    2. 審査員は山札をシャッフルした後、各研究者に6枚配る
    3. 配り終わったら、審査員はどんな研究課題を求めているかお題を発表する  
例)「SFなトンデモ研究が見たい!」「本当にありそうな課題名がいい」「生物系の研究求む」「宇宙開拓に予算あげます」等、お題はなんでもOK
    4. 研究者は、審査員のお題や好みを踏まえて「予算が取れそうな課題名」を作る  
※この時、審査員に申請して好きな枚数のカードを山札から1回だけ交換してもよい(山札や捨て札は伏せた状態で審査員が管理する)
  - ②口頭審査
    5. 審査員は好きな順番で研究者の課題名を聞く
    6. 順番が回ってきた研究者は手札で作った研究課題名を審査員に提示  
意義や新規性を説明し採択されるよう魅力を30秒ほどアピールする
    7. 課題に対して審査員は自由に質問できる  
※この時、ほかの研究者から意見の収集や発言を許可してもよい
    8. 審査が終わったら審査員は次の研究者に順番を回し、同じ流れで審査を繰り返す
    9. 全員の審査が終了したら審査員の独断で採択する研究課題を決める  
※可能ならどこが高評価だったか評価基準も説明する
- 採択された研究者(勝者!)は審査員と役を交代し、次のゲームの審査員になる  
ゲームを繰り返し、最も審査員になった数が多い人が優勝

推奨人数  3-6	プレイ時間  10-30 min	対象年齢  13+
---------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------

※通常のトランプとしても使用できます

## カード例

上段:研究キーワード <b>工学</b>
中段:助詞/修飾語 <b>が</b>
下段:締めの言葉 <b>解明</b>

## 組み合わせ例

カオス	核融合	宇宙	貧困
的	的	による	型
深層学習	による	ビッグバン	シミュレーション
超	で目指す	研究	を
関係	教育	挑戦	

↓

【カオス的深層学習による  
ビッグバン/シミュレーション】



上のルールを参考に、自分だけの新しい遊び方を研究してもOK!